

## 柏市民活動フェスタ 2018 参加団体アンケート調査 集計結果

生憎の雨模様で例年より少ない来場者でしたが、128人の方にアンケート調査に協力していただきました。

### 1. 参加者の属性

例年と同様に、「柏市」に住み（82%）、日頃から「地域活動に参加」している（61%）、「60歳以上」のシニア層（55%）が中心でした。一方で、パレット柏などでは、子ども連れの親子や学生など、10歳代、20歳代など幅広い年齢層の方にも多数参加していただきました。

### 2. 何でフェスタを知りましたか？

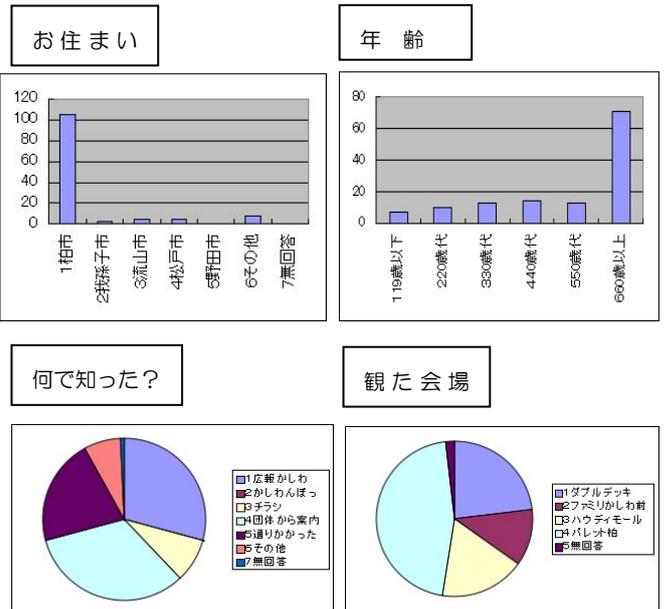
フェスタの開催を「広報かしわ」や「チラシ」といった一般的な広報媒体で知った方が38%を占めましたが、「参加団体からのご案内」が33%を占めました。

### 3. どの会場を観ましたか？

「ダブルデッキ」、「ハウディモール」といった屋外会場が52%、屋内会場の「パレット柏」が46%と拮抗していました。雨で屋外会場の来場者が昼前から少なくなったのに対し、午前中入場の少なかった「パレット柏」の来場者が午後から増加しました。

### 4. 意見・感想

約半数は自らが「楽しんだ」と回答し、また、イベント開催者や出展者に対して、「頑張っている」、「良いイベント」、「続けてほしい」といった好意的な意見・感想が多く寄せられました。一方で、「雨で残念」や「人出が少ない」といった残念な感想も多く寄せられていました。



(報告：及川愛二)

## 柏市民活動フェスタ 2018 参加団体アンケート調査 集計結果

参加団体アンケートで寄せられた「柏市民活動フェスタについての意見（自由記述）」について一部抜粋して報告します。（回答数：53、回収期間：5/13～5/31）

### フェスタの企画について

・ダブルデッキの人通りが少ないので、ダブルデッキ上で何か人寄せの企画があるといい。（音楽イベントを併せて行う。）

### 事前PR、当日のイベント案内について

・フェスタの情報を町会掲示、回覧でPRする。  
・JR南口正面、パレット柏の下に「市民活動フェスタ開催中」とか横断幕か看板を置く。

### その他

・参加団体の数の減少

今回の回答では「ダブルデッキの賑わい、人通りについて」の意見が目立ちました。柏そごうの閉館後、ダブルデッキ会場の導線（人の流れ）の減少は毎回懸念されていることです。その中で「テント設置のレイアウトを変えてみては？」等、具体案もありました。これらの意見を参考に、実行委員会では開催目的に今一度立ち返るとともに、「柏市民活動フェスタ」自体を再検討していく必要性を感じました。

(報告：鬼山恵子)

## 第1回柏市民活動講座

## 「NPOの基礎を学ぼう」

第1回柏市民活動講座は、千葉県・NPOに関する出前講座にて、これから市民活動を始めするために必要なNPOの基礎知識を学びました。



### ■講義の主な内容

#### (1) NPOって何ですか？

NPOは Non-profit Organization、非営利組織・非営利団体。市民が主体となって継続的、自発的に社会貢献活動を行う、営利を目的としない民間団体。法人格の有無や活動種類は不問。

#### (2) ボランティアとNPOの違い

ボランティアは個人、NPOは組織（団体）。NPOに人材が集まり、専門性や実行力が高まることで、より大きな課題解決力を発揮することができる。

#### (3) 「非営利団体」の「非営利」とは？NPOは報酬をもらえないの？

「非営利」とは利益を上げてはいけないという意味ではなく、「利益を設立者や会員など関係者に分配せず、団体の活動目的を達成するための費用に充てる」の意味。

#### (4) NPO法人とは何ですか？

NPO法に基づき所轄庁により認証された法人。特定非営利活動を行うことを主たる目的とし、営利を目的とせず、10人以上の構成員がいる等の条件を満たす団体。（財産の要件なし、支障のない限り、本来事業以外の事業実施可能）

#### (5) 法人格取得のメリットは？NPO法人は信頼性が高い？

法人名義で事務所の賃借契約や銀行口座の開設、財産の所有が行える。認定NPO法人になった場合は寄附者が税制の優遇措置を受けられるため、寄附を集めやすくなる。法人の信用は県からの認証がその表れではなく、活動実績や情報公開等によって決まり、自ら築くことが必要。

#### (6) 他の非営利法人との違い

非営利法人には一般社団・財団法人（非営利型）がある。これらはNPO法人特有の制限がかけられていないため比較的自由に活動できるが、自由度が高い分、税制面ではNPO法人ほど優遇されていない。

#### (7) NPO法人の設立手続きについて

一定の書類を添えた申請書を所轄庁に提出、所轄庁にて審査・認証、認証完了後に法務局へ法人登記をする（NPO法人誕生）。

#### (8) NPO法人の義務

法務局等への届出等、納税、事業報告書等の情報公開と所轄庁への提出、役員及び定款の変更の届出や認証申請、解散及び合併の手续、残余財産帰属の制限、総会の開催、行政の監督等。

質疑では、参加者より「社員（議決権がある会員）になる条件は？」「総会が成立する出席者数（定足数）について」等多くの質問がありました。活動する上で法人格は一つの手段であり、申請する際は、まず人材や会のあり方など「団体の継続性」を考えることを学びました。

（報告：鬼山恵子）

日時：平成30年6月6日（水）午後6時～8時

講師：千葉県環境生活部

県民生活・文化課 武藤泰代 氏

参加人数：24人

## 開智国際大学報告発表会から

柏市民活動フェスタ2018には、今年も開智国際大学の学生の皆さんがボランティアスタッフとして参加し、大いに盛り上げてくれました。

学生の皆さんにとって柏市民活動フェスタに参加することは、単にボランティアとして参加するだけでなく、市民活動団体との交流等を通して地域活動を学ぶ場でもあります。

その活動報告発表会が6月6日（水）に開智国際大学でありましたので参加させていただきました。



柏市民活動フェスタ2018では、開智国際大学の学生の皆さんはダブルデッキ会場にある総合受付と、パレット柏オープンスペースの案内窓口に分かれ、それぞれの窓口を担当すると同時にゆるキャラも担当してもらいました。発表はダブルデッキ総合受付担当とパレット柏オープンスペース担当の2グループに分かれ、それぞれのグループでの目標、成果、課題について発表し、そのあと個人の振り返りを発表する形で報告会は行われました。

柏市民活動フェスタ開催までの限られた時間の中で事前学習や準備が十分でなかったこと、来場者への声かけや対応など、学生自身の反省だけでなく、会場構成をもっと来場者に分かりやすくした方がいいのでは、といった提案などもあり、実行委員会メンバーとして参考になることもありました。また、学生それぞれの視点に関心を持った市民活動団体も多様で、なかなか興味深い報告会でした。

学生の皆さんには、これを機会に多少なりとも地域に関心を持って、今後地域と関わる機会が増えればいいなと感じた次第です。

### 3. その他、気づいた点、実行委員会への提案など

パンフレットが見つらなかった。実行委員と学生の交流が少なかった。



ず積極的に！！

60%  
70%  
70%

積極性に欠けていた。  
自らの声掛け、行動が少なかった。  
着ぐるみが大変で体調が長引いてしまった。



(松清智洋)

### 《編集後記》

早いもので、2020年東京オリンピック、パラリンピックの開催も750日を切るようになりました。先日、千葉県県の県民生活・文化課県民活動推進班の特別講演をお聞きしたところ、千葉県でもオリンピック4つ、パラリンピック4つの競技の開催も決まり、いよいよ関連する競技をサポートする為のボランティア募集を9月から行うとのことでした。ボランティアにもいろいろの種類があるようですが、日頃からボランティア精神に溢れ、元気で、行動力のある市民公益団体の皆さん方にも相応しい活動場所のような気がしました。日本でのオリンピックでは“おもてなしの心”を世界の人々に千葉県からも伝えられれば良いですね。東京オリンピックを成功に導くためには、競技を観覧するだけでなく、オリンピックの開催に参加し、お役立ちすることも大切な気がしました。個人のボランティア申込みに併せて団体からも申し込みも受けてくれるようです。選手や海外からのお客様にも喜ばれるオリンピックを目指したいものです。

(砂原成治)